

痕跡と社会的シグニファイア（招待講演）

林 良平^{†,a}

† 鹿児島工業高等専門学校

a) *hayashi@kagoshima-ct.ac.jp*

概要 人は状況にある情報を瞬時に読み取り、意思決定の材料にしている。けものみちや廊下の摩耗、手垢、着色など表面に残された痕跡は、過去にその場所で繰り返し行われた行動を読み取ることができる。人影のないホーム（電車は行ってしまった）、傘を差す人々（雨が降っている）や、長袖を着る人の割合（外は肌寒い）など周囲の状態は、社会的シグニファイアとして情報を伝えている。そこで、ここでは痕跡と社会的シグニファイアの例を多数挙げながら、人の意思決定のメカニズムを考察してみたい。

キーワード 痕跡, 社会的シグニファイア, 意思決定